



第10回 国際ラボテクノロジー・分析機器・バイオテクノロジー・診断技術専門見本市
インド・ハイデラバード / ハイテックスエキシビジョンセンター / 2017年9月21日～23日

40年にわたりミュンヘンで開催され、世界のトップメーカーの最新技術と製品が勢揃いする、業界屈指のリーディングメッセ「analytica」の運営ノウハウを活かし、2002年にインド・ムンバイでその第一歩を記した「analytica Anacon India」

2015年より、インドでのラボラトリーテクノロジー、分析、バイオテクノロジーの主要見本市の一つであるIndia Lab Expoを引き継いだことにより、インドで最大の業界専門見本市として分析技術・機器、ラボテクノロジー、ライフサイエンス、バイオテクノロジーの全分野をカバーし、インド分析業界で高い注目と関心を集めています。

近年目覚ましい成長を続けるインドで開催される「India Lab Expo & analytica Anacon India 2017」を貴社のインド・アジア戦略に是非ご活用下さい！

開催日時	2017年9月21日(木)～23日(土) 午前10時～午後6時(最終日のみ午後5時まで)
会場	インド・ハイデラバード / ハイテックスエキシビジョンセンター
主催	・Messe München GmbH - メッセ・ミュンヘン ・MMI India Pvt Ltd ・Indian Analytical Instruments Association
専門分野	ラボ技術、バイオテクノロジー、ライフサイエンス、光学、研究&リサーチ
主な出展品	分析技術・機器: 分析機器、クロマトグラフィー、分光測定機器、顕微鏡検査、光学画像処理 検査・測定・品質管理: 産業品質管理、材質試験、材質評価、薬品産業品質管理 ラボテクノロジー: ラボ用機器・技術・設備、ラボ用データシステム、化学製品・試薬・消耗品 ライフサイエンス・診断: バイオアナリシス、バイオケミカル、バイオインフォマティクス、 ライフサイエンス関連ラボ・バイオテクノロジー
来場対象者	化学薬品・石油化学製品産業、製薬産業、医療・診断産業、環境保護、電子・電気工学産業 企業の研究機関、公共の研究機関、官公庁、公共施設、大学、研究機関 ほか
入場料	入場登録制・無料 / トレードビジターのみ
開催周期	毎年(初回開催2003年)
専用HP	www.analyticaindia.com (英語)
当日プログラム	analytica Anacon India Conference
統計データ	規模 10,500㎡
<2016年実績>	出展企業 11ヶ国から250社 (2015年: 9ヶ国 225社)
	来場者総数 7,300人 (2015年: 7,003人)

- ◆ インド市場: インド政府の「Make in India」政策により、インドはグローバルな製造ハブへ！！
 - ・2016年～2017年の経済成長率は7.4%
 - ・過去10年以上、最も経済成長が著しい国
 - ・世界最大のジェネリック市場
 - ・世界第2位の食料品製造国
 - ・アジアパシフィックで3番目に大きいバイオテクノロジー市場
 - ・開催地のハイデラバードは、2020年までに「グローバル・メガ・ハブ」になると予測されている20都市の中で第3位に位置付けられており、バイオテクノロジー及び製薬においてインドの中心地

◆ India Lab Expo & analytica Anacon India 2016来場企業抜粋

- Aizant Drug Research Solutions (P) Limited
- Aurobindo Pharma Limited
- Biocon Limited
- Biological E Limited
- Clearsynth Lab Limited
- Divis Pharmaceuticals Pvt Ltd
- Dr Reddy Laboratories Ltd
- Emmennar Pharma Pvt Ltd
- Forensic Science Laboratory
- Gland Pharma Limited
- Graviti Pharmaceuticals Pvt Ltd
- Hetero Drugs Limited
- Hetero Labs Limited
- Hychem Laboratories
- Msn Laboratories Private Limited
- Nagarjuna Agrichem Limited
- Natco Pharma Limited
- National Institute of Plant Health Management
- Suven Life Sciences Limited

◆ JAPAN Pavilionのご案内

インド市場に興味をお持ちの会員企業を対象に、スペースを共有することで低コストでご出展いただけるプランをご用意いたしました。ぜひこの機会をご利用ください。

<出展料金>

- ▶ 3社で出展した場合の1社あたりの出展料 :2,400ユーロ
 - ▶ 4社で出展した場合の1社あたりの出展料 :1,900ユーロ
- ※1小間9㎡で単独出展した場合の出展料: 3,305ユーロ
※上記料金の15%のインドサービスTAXが加算されます(2017年4月28日現在)
※ 備品などを追加する場合は別途料金が発生します。

<出展の特典>

Messe Muenchen Indiaが主催する「Buyer-Seller Meetings」に無料で参加することができます。Buyer-Seller Meetingsは出展社とインド国内外のバイヤー直接つなぐプラットフォームで、事前に出展社のご要望をお聞きし、主催側が適切なバイヤーとの商談を事前にセッティングいたします。2016年には3日間の会期中に750ものFace to Faceな商談が実現しました。

<ブースイメージ> 4社で共有した場合

